

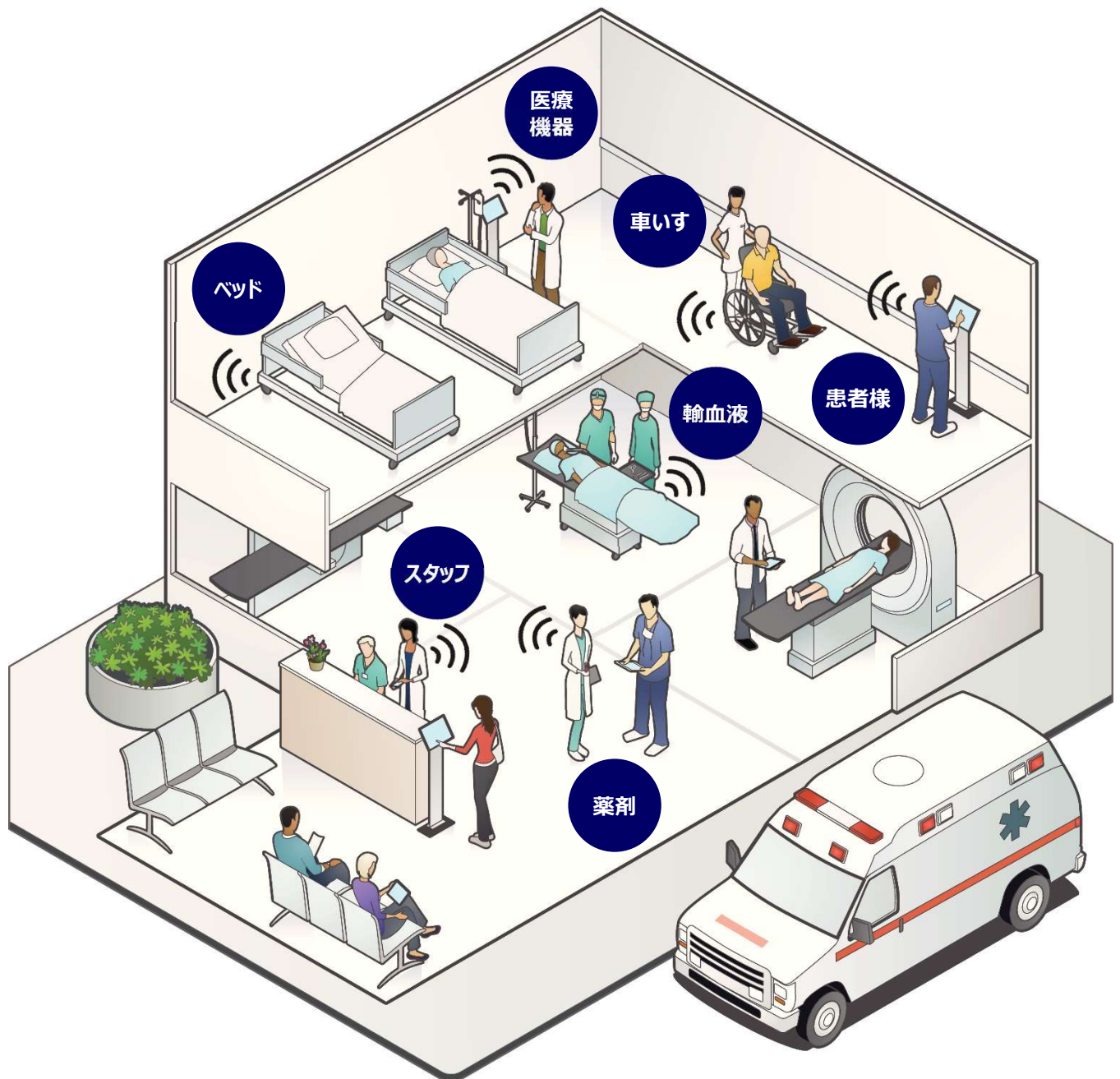
物品所在管理・追跡システム

スマート

トラッキング

システム

Smart Tracking System



病院内の物や人の所在を手軽に管理できるシステムのご案内です

機器の稼働率を把握して、効率的な運用を実現する方法は中面へ



■ 機器構成

ソーラー型ビーコンを医療機器に設置し、ゲートウェイを管理対象エリア（手術室や器材室）に設置します。機器の現在位置を把握できることで、手術で使用する医療機器の準備時間を短縮することができます。



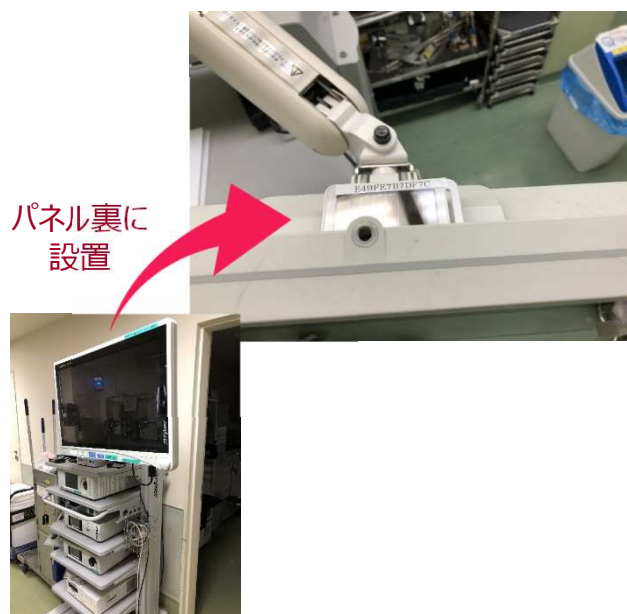
ソーラー型ビーコン
(発信器)

ゲートウェイ
(受信機)

※実物大

■ 設置例

ビーコン

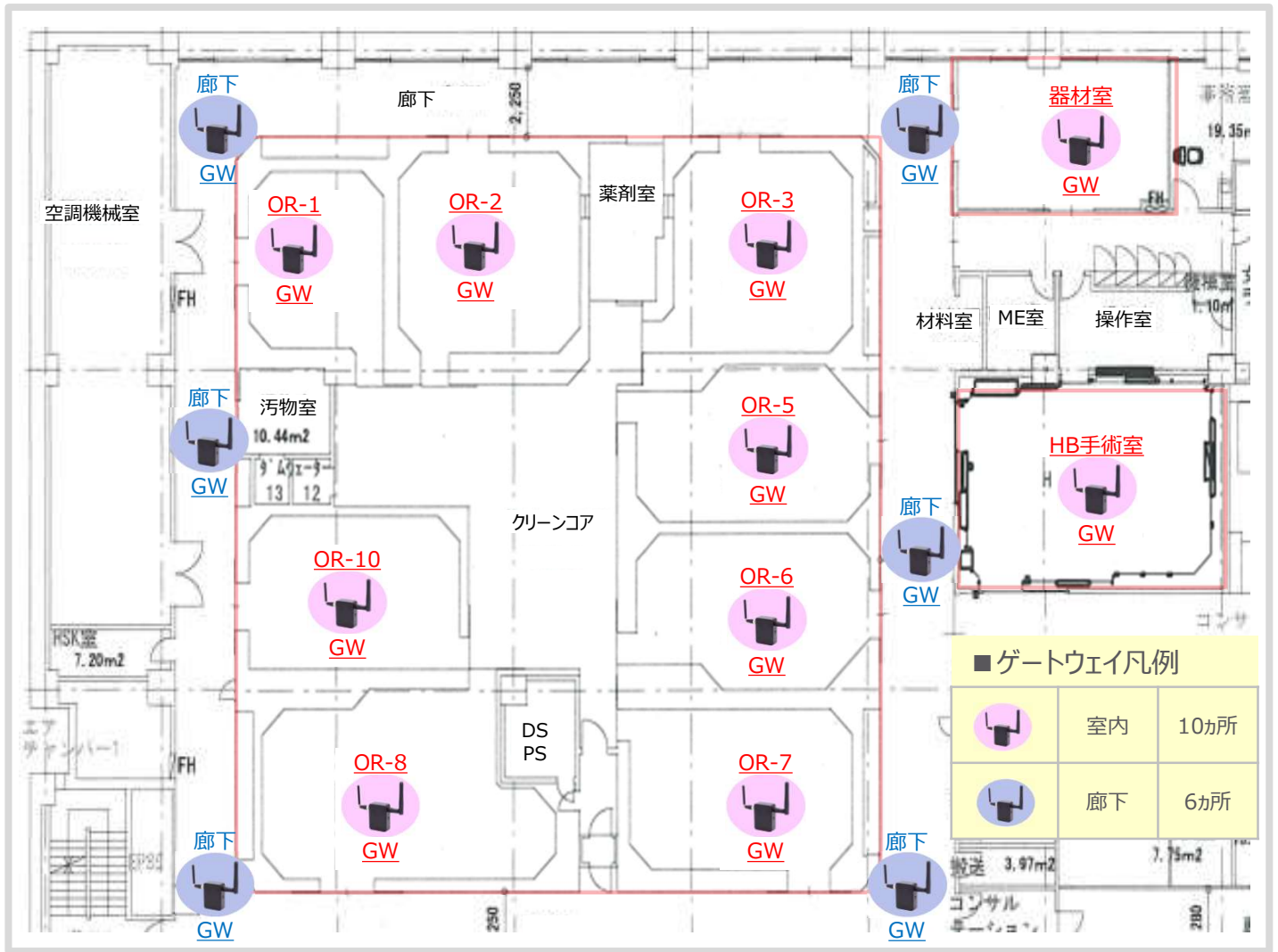


ゲートウェイ



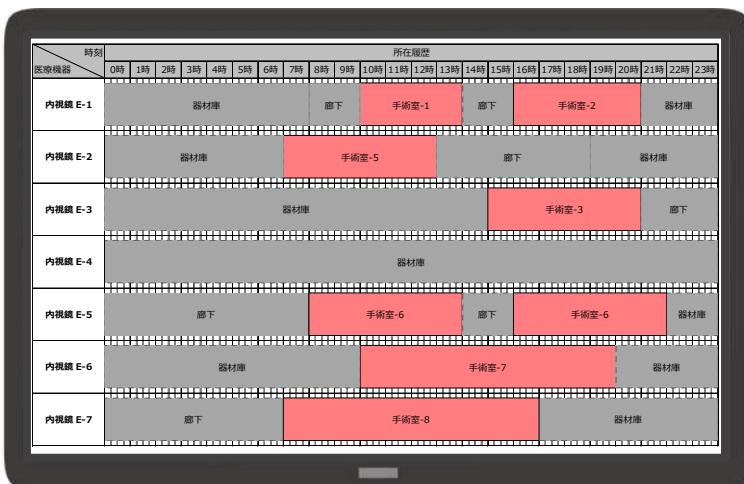
■ 導入例（東京都内・500床病院・手術部）

手術室内と保管場所にゲートウェイを設置し、医療機器の稼働状況や空き状況を把握しています。



■ 稼働率算出

情報閲覧端末上にて、時間帯ごとの使用実績を表示し、稼働データを元に稼働率を算出できます。



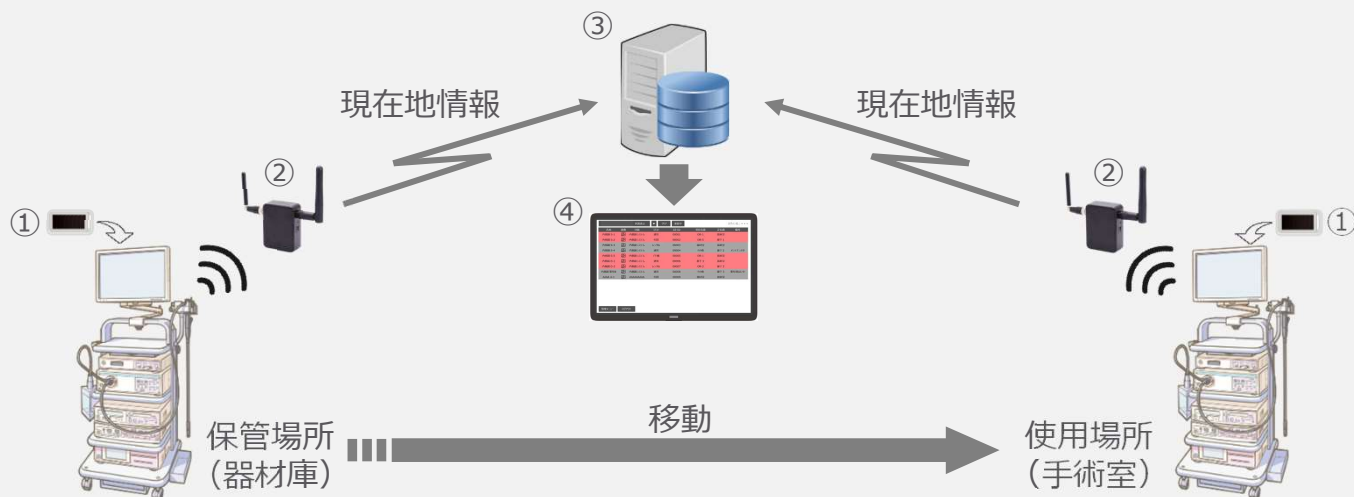
医療機器 使用実績表示
(※オプション)

【内視鏡 E-1】 … $9h / 12h = 75$ [%]
 【内視鏡 E-2】 … $6h / 12h = 50$ [%]
 【内視鏡 E-3】 … $6h / 12h = 50$ [%]
 【内視鏡 E-4】 … $0h / 12h = 0$ [%]

月次レポート^(※) などにより、効率的な運用をご提案

(※) 有償サービス

■システム構成例



- ① ソーラー型ビーコン : 医療機器に取付け、ゲートウェイへ固有IDを発信。(照明光発電式・電池不要)
- ② ゲートウェイ : ビーコンの信号を受信するデバイス。医療機器の配置場所に設置。(LTE・Wi-Fi・有線)
- ③ DBサーバー : 院内又はクラウド上にサーバーを設置し、医療機器の現在位置情報や履歴を管理。
- ④ 情報閲覧端末 : 機器の状態を表示、確認する端末。(電子カルテ端末や他のPC・スマートフォンなど)

名称	画像	分類	区分	CE-ID	現在位置	定位置	備考
内視鏡 S-1		内視鏡システム	通常	00001	OR-1	器材室	
内視鏡 S-2		内視鏡システム	代替	00002	OR-5	廊下 1	
内視鏡 S-3		内視鏡システム	レンタル	00003	器材室	器材室	
内視鏡 S-4		内視鏡システム	通常	00004	その他	廊下 2	メンテナンス中
内視鏡 S-5		内視鏡システム	デモ機	00005	OR-1	器材室	
内視鏡 O-1		内視鏡システム	通常	00006	廊下 3	器材室	
内視鏡 O-2		内視鏡システム	レンタル	00007	OR-2	廊下 2	
内視鏡 整形B		内視鏡システム	通常	00008	その他	廊下 3	整形貸出し中
AAAA A-1		AAAAAAAAA	代替	00009	器材室	器材室	

医療機器状態 リスト表示



医療機器状態 マップ表示
(※オプション)

■モデルケース



ビーコン × 50個 → 物品に設置
(ソーラー型)

ゲートウェイ × 16カ所 → 検知したい場所に設置

材料費用
+ システム費用
+ 取付け費用
+ 諸経費用

別途お見積りいたします

※ 標準パッケージの場合。
別途、システム開発費が必要となる場合があります。
プランによっては月額費用が発生する場合があります。